

五月発売

百年後の日本に残しておきたい、

和の手仕事

安田多賀子 著

A5判 並製 二四〇頁 定価(本体1,800円+税) ISBN978-4-86366-097-7 C0070

和の生活マガジン『花Saku』(旧『Sakura』)の人気連載

「和みちネット」を書籍化!

北から南まで日本各地を訪ね、和の手仕事、和の文化の発信者たちの現実や悩み、そして、モノづくりへの熱い想いをインタビュー。

インタビュアはNPO法人「和の未来」を立ち上げ、きもの着付けや礼法を通して、和の文化を未来につなげる活動を続けている安田多賀子氏。和の文化継承に人生をかけている者同士だからこそ、本音で語り合える内容が随所にあふれている。

日本に素晴らしい手仕事の数々が続いてきた理由、100年後の日本に残しておきたい理由がわかる注目の一冊。

[著者プロフィール]

安田多賀子 (やすだ たかこ)

岐阜市生まれ。岐阜県立岐阜高等学校卒業。岐阜相互銀行勤務の後、出産を期に退社。昭和47年に岐阜市にきもの教室開校。同53年に装賀きもの学院を創立。

現在、小笠原惣領家三十二世直門礼法講師、小笠原家茶道古流師範、(社)全日本きもの振興会専任講師。衣紋道高倉流たかくら会中部道場会頭。NPO法人 和の未来理事長。

目次

- 第1章 和を仕事に輝く女性たち
- 第2章 江戸—東京
未来につなぐ人の粋
- 第3章 木火土金水
自然の恵みに宿る技
- 第4章 受け継がれる和の心
…そして原点へ



(株) 宮帯出版社

京都市上京区真倉町739-1

TEL (075) 441-7747

www.miyaobi.com

FAX (075) 431-8877

注文書

書店(帳合)印	
条件	
注文数	担当
冊	様
書名	
百年後の日本に残しておきたい、 和の手仕事 安田多賀子 著	
発行所	(株)PR現代 東京都中央区日本橋小舟町9-4 イトーピア日本橋小舟町ビル
発売元	(株)宮帯出版社 京都市上京区真倉町739-1
TEL (075) 441-7747 FAX (075) 431-8877	
ISBN978-4-86366-097-7 C0070 ¥1800E	
定価(本体1800円+税)	
年	月 日